

釧路市立博物館ブックレットの刊行

この度、企画展「尺別駅と直別駅」、「あなたとカラスのおつきあい」のブックレットを刊行しました。

当館では、年間を通して5～6回程度の企画展を行っています。企画展を開催するには資料収集が必要なため、それに膨大な時間を費やします。それらの情報は、冊子などの紙媒体として可能な限り残すことが重要です。今回刊行した冊子のもととなる両企画展は、来館者からの反響も大きく、冊子の作成が特に望まれていたこともあり、釧路市立博物館友の会を発行元として、作成することができ

ました。

「尺別駅と直別駅」では、炭鉱会社の請願によって開駅し、石炭とともにあゆんだ尺別駅。釧路・十勝の境に開駅し、木材などの出荷でにぎわった直別駅。そして、炭鉱の閉山や過疎化、駅の無人化などを経て、両駅が廃止されるまでの歴史を紹介しています。また、駅年表、駅利用者・鉄道マンの思い出等も載せています。

「あなたとカラスのおつきあい」では、カラスと人間がお互いに関わってきた歴史、カラスの分類、子育ての様子、賢いと言われるその能力、カラスに襲われないため

の方法、カラスが人間に対してもたらす恩恵などの内容を載せています。

このブックレットの刊行をきっかけに、これから実施していく企画展も、可能な限り残していけるよう、取り組んでいきます。

(貞國利夫・石川孝織)



「はっくん」がミュージアムキャラクターアワード2019で9位を獲得！



表彰状を受け取り、嬉しそうなのはっくん

昨年に引き続き、「ミュージアムキャラクターアワード2019」に当館の「はっくん」が参加しました。投票期間は7月30日から9月12日の約1ヶ月半で、目標は12位(去年は13位だったため)。「はっくんポストカード」を作って配布したり、SNSで宣伝したり、と昨年同様地道にアピールしたほか、今年から「8月9日は『は

っくんの日』という取り組みを始め、はっくんグッズの販売や「はっくんぬり絵」、「はっくん記憶スケッチ」のイベントを開催しました。

投票終了間際には9位から11位の間でデッドヒートを繰り広げましたが、何とか逃げ切って最終順位は9位。ベスト10入りを果たしました。得票数も去年の870票を大幅に上回る1128票と、多くの方に応援していただきました。心より御礼申し上げます。

また、7月末に発売された美術雑誌『芸術新潮8月号』(特集：ゆるかわアート万博)の「とに～のミュージアムキャラ、ちょっといい話」というコーナーで、「とに～が選ぶゆるキャラBEST 8」

に選んでいただくという機会もありました。少しずつはっくんの知名度が上がっていることを実感し、嬉しく思っています。

(加藤ゆき恵)



はっくんの日のぬり絵と職員による記憶スケッチ